

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域の課題を解決する持続可能な社会を目指し、介護福祉・食品製造事業を通して、利用者はもちろん社員を幸せにする貢献できる社会を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	DXを活用しながら、事務能力をアップさせる。また、すべてのデータをクラウド管理する。よって、残業時間の短縮がされ、有給休暇の取得率も100%を目指す。	有休休暇の取得率 2023年 60% 2026年 100%
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	電気代や水道代など水道光熱費の見直しを行い、削減する。	水道光熱費の減少 2023年 2,100千円 2026年 1,800千円
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	熊本みなみピクルスでは、熊本県産の野菜や果物を活用し、フードロスの環境課題に取り組む地域の農家とコラボし新商品の開発を毎年1つ行う。	商品開発 2023年 18種類 2026年 21種類

<パートナーシップ>

行政や関係機関と連携を図る。例えば、DXの最新情報収集、水道光熱費の削減についての最新取り組み情報収集、フードロス事業の最先端企業の情報収集と意見交換。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	社員が働きやすい職場環境を目指し、常勤雇用だけではなく、ワークライフバランスに応じて、短時間雇用、パート雇用や障がい者雇用、高齢者雇用、一人親雇用を積極的に行い、男性の育児休暇取得も制度化し、あらゆる年齢等を問わない採用の実施を行います。	年齢問わない雇用数 2020年 20名 2023年 30名	年齢問わない雇用数実績 2020年 20名 2023年 20名 未達:新型コロナ禍により売上減少し、雇用を増やせなかった。
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域ニーズを解決する取り組みを通して介護・福祉施設づくりを積極的に行い、会社を成長させ、地域の経済活動を活発化させる。	売上の増加 2020年100,000千円 2023年130,000千円	売上の増加 2020年110,000千円 2023年80,000千円 未達:新型コロナ禍により売上減少し、事業体制を見直した。
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	熊本みなみピクルスでは、熊本県産の野菜や果物を活用し、フードロスの環境課題に取り組む地域の農家とコラボし連携・共同開発を図る。	商品販売売上 2020年 1,700千円 2023年 3,000千円	商品販売売上 2020年 1,700千円 2023年 3,700千円 新商品開発に取り組むことができ販路拡大もできた。

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。